

## 尾ノ上の風 III

第32号

学ぶ きたえる 助け合う

文責：校長 村上 正祐



## 休校を解除しました

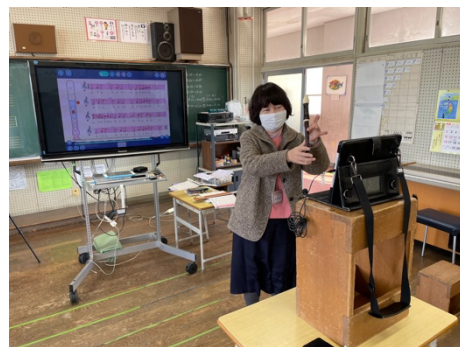
熊本県内での感染拡大の影響は尾ノ上にも及んできました。先週27日（木）から今週31日（月）までの休校は子どもたちとご家庭にもご負担をおかけしてしまい、申し訳なく感じるところですが、感染を広げないための措置として決断いたしました。休校期間の外出や対外的な活動を自粛していただいたおかげで感染が広がっている報告はなく、教育委員会と相談をした結果解除することができました。

ただ、新型コロナウイルスの感染拡大が続いており心配なところです。引き続き学校でも感染防止対策を行って参ります。下欄の枠囲みについてもご家庭のご協力をお願いします。

## 休校中のオンライン

先週27日から今週31日までの休校中は、オンラインで授業を継続しました。私は校舎内をうろろしながら教室の様子を見に行くと先生方は制約のある中で工夫されていました。

例えば、音楽の授業では、ロイロノートで楽譜を示しリコーダーの指使いを見せながら練習をさせていました。ミュージックに合わせて楽譜の部分の色が進みながら変わっていくのはすごく分かりやすいようです。学校では歌ったりリコーダーを吹いたりできないのですが、子どもが自宅で演奏したり歌った声をロイロノートで送って先生に見てもらうこともできました。また、4年生では、ZOOMと併用してメタモジノートに学級全員で調べたことを書き込んでいました。生まれてから10年間にどのようなことが起こったり流行したりしたのか調べて書き込むのですが、お互いに書き込んでいくノートをリアルタイムに見ることができて面白いなあと思いました。また、3年生ではZOOMのブレイクアウトルームという機能を使って、3～4人ずつのグループの部屋に分けて自由に話し合っていました。子どもたちも人数が少ないのでリラックスして話せるようで、先生もそれぞれの部屋を歩きながら様子を見ることができました。対面にはかないませんが、オンラインでもできることが増えています。ご家庭でもいろいろサポートしていただいたことと思います。ありがとうございました。



### 電話が塞がって困っています

欠席や自宅待機などの連絡は

安心メールでお願いします

休校明けの日、欠席や自宅待機でオンラインのご希望を電話して来られたご家庭が大変多く、学校の電話が繋がりにくい状態になりました。

学校の電話回線は2本しかなく、こちらから連絡を取りたい用件があっても掛けることができませんでした。そのため、連絡を待っておられた方に繋がったのが遅くなってしまいました。

どうしても電話で問い合わせなくてはならないことがある場合にお電話して下さるようお願いいたします。

### 登校前の体調とご家族の健康状態をお確かめください

熊本県の感染状況が1000人を越え、家庭でも感染が広がってきています。

本人に発熱がなくともだるさを訴えたり、風邪のような症状を訴えたりした場合はこれまでのように登校を控えてください。

また、同居するご家族に同じような症状があった場合もお子様の登校を控えていただくようお願いいたします。他校では登校した後にご家族の陽性、登校した児童の陽性が分かった場合があるそうです。